

学習課題（小学校3年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

＜勉強すること＞

◆「言葉で遊ぼう」（教科書48～49 ページ）にとりくみます。

- ①教科書（48～49 ページ）を音読します。
- ※「言葉であそぶ」とはどういうことかを考えながら読んでみましょう。
- ②「言葉であそぼう」は、いくつの段落でできていますか？段落の数を数えてたしかめましょう。

「段落」…文しょうを組み立てているまとまり。はじめは一字下がっている。

- ③48 ページ「はじめ」のぶぶんから、「問い」を二つ探しましょう。

※「問い」は文のさいごが「～でしょうか。」でおわっています。

※「問い」…書いている人が読んでいる人にたずねる文のこと。

- ④「書き方のれい」を見ながら、②段落から「答え」の文を二つ探して線を引きましょう。同じように、③段落と④段落からも「答え」の文を二つずつ探して線をひきましょう。
- ⑤「書き方のれい」をさんこうに、教科書を読んで見つけた「問い」と「答え」を短い文にして、ノートや取組シートにまとめましょう。

＜書き方のれい＞

四	三	二	段落		一	段落
		にた音や同じ音の言葉を使って文を作るのが、しやれです。	問い①の答え	←		問い①
		しやれには、言葉のもつ音と意味とを組み合わせるという楽しさがある	問い②の答え	←		問い②

◆59 ページで学習する新出漢字（遊～横まで）をノートに練習します。

- 例：①154 ページを見て、書き順を指で書いてみましょう。
- ②読み方・使い方を声に出して、言ってみましょう。
- ③漢字をノートに書きましょう。
- ④出てきた漢字を使って、文を作りましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「言葉で遊ぼう」は、筆者の考えを説明する文章です。ここでは、「段落」や「問い」、「答え」について初めて学びます。「問い」と「答え」を見つけることで、筆者がこの文章で伝えたいことを的確に読み取ることにつながります。
- ・「二段落にある問いの答えはどこかな。」と問いかけ、「～に書いている。」など、教科書の言葉に着目している様子が見られたら、大いに認めてあげてください。